

【プログラム7：わが家の子育て】

☆ねらい：いくつかのケースを通して、「子どもにとって大事にしていること」や「これから大事にしていきたいこと」を考え、子育てに対しての意欲を高める。

《プログラムの概要》

キーワードの例	わが家の子育て
時間	25分
人数	何人でもできる。
活動形態	個人からグループ（1グループの人数は4～5人）
準備物	2色の色カード、または2色の付箋（大）
主な活動	<p>①「OK? or NO?」の活動を通して、日頃の様子を振り返る。</p> <p>②グループでテーマを選び、テーマについての考え方等を出し合う。</p> <p>③印象に残ったことや感想を紹介する。</p>
気を付けること	<p>○「OK? or NO?」の話題は、実態に応じて変更してもよい。</p> <p>○それぞれの家庭には家庭環境等の違いがあるので、一概に「これがよい」「これは悪い」とならないように気を付ける。</p>
まとめについて	<p>○展開例に示しているポイントは、本プログラムにおける例である。進行役が自身の体験や経験から感じていることを付け加えたり、例示してあるポイントから取捨選択したりして参加者に伝えるようにする。</p> <p>○例示のポイントを押し付けないように心がける。</p> <p>○参加者に分かりやすい言葉で伝えるように心がける。</p>
備考	<p>○グループでテーマを決めて話し合うときの方法例。</p> <ul style="list-style-type: none">・全体の状況みて、1つのテーマに絞って話し合う方法。・時間を決めて複数のテーマについて話し合う方法。 ただし、複数を話し合うときは、時間の確保に努める。 <p>○まとめでは、「くまもと家庭教育10か条」や各市町村で作成している「家庭教育10か条」等を紹介すると効果的である。</p>

【プログラム7：わが家の子育て】 [25分]

時間	形態	講座の流れ
2分	全体	<p>1. ねらいを確認する。【2分】</p> <p>[キーワード] わが家の子育て</p>
20分	個人	<p>2. 「OK? or NO?」を通して考える。 【5分】</p> <p>話題を聞き、「そう思う」場合は「赤」のカードを、「違うなと思う」場合は「青」のカードを出す。(2色あれば、赤・青でなくてもよい。)</p> <p>3. グループでテーマを選び、考え等を出し合う。【10分】</p> <p>(1) 「子どもとスマホ」「寝る時間と生活リズム」「好き嫌いと食生活」から テーマを選ぶ。</p> <p>(2) 選んだテーマについて自分の考えを自由に出し合う。</p> <p>①日頃思っていること ②子どもに与える影響と成長</p>
	グループ	
	全体	<p>4. グループで話題になったことを紹介する。【5分】</p>
3分	全体	<p>5. まとめを話す。【3分】</p> <p>[ポイント]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの家庭で大事にしていることには違いがある。 ・この時期の子育ては、常に子どもから目が離せず大変だと思うが、 子どもの成長、数年後の子どもの姿を考えてほしい。 <p>※「くまもと家庭教育10か条」や市町村で作成している「家庭教育10か条」等を紹介する。</p>

[活動]

[基本的な説明・問い合わせ例]

[備考]

1. ねらいの確認

○今日は、「わが家の子育て」をキーワードに講座を進めていきたいと思います。

・キーワードを提示する。

2. 2択ゲーム「OK? or NO?」を通して考える

○今から「OK? or NO?」という2択選択ゲームをします。

話題を聞き、「そう思う」場合は、「赤」のカードを、「違うなと思う」場合は「青」のカードを出してください。

(話題シートを参考に例題を出す。)

①病院の……OK? 赤か青のカードを一斉に出してください。1、2、3、はい!

全体的には赤の方が多いようですね。

(全体的な傾向を簡単に話す。)

・色は、2色であれば何色でもよい。カードにしても付箋を使ってよい。

3. テーマについて話す

○これからは、グループで話をしていただこうと思います。話題は、「子どもとスマホ」「寝る時間と生活リズム」「好き嫌いと食生活」の中から1つ話題を決めてください。先ほど行った2択ゲーム「OK? or NO?」の1、2番目がスマホに関する事、3、4番目が睡眠に関する事、そして、5、6番目が食に関する事でした。それも参考に話題を決めてください。

テーマが決まったら、そのテーマについて、日頃思っていることや子どもに与える影響などについて自由に話してください。

・全体で1つのテーマに決めて、全グループがそのことを話すというやり方や3つのテーマについて話すというやり方もできる。

4. 感想等の紹介

○まだ話している途中だと思いますが、グループで出された意見や考えられたこと等を紹介してください。

(時間があればグループの意見を多く紹介する。)

○どうでしたか。いろいろな意見を聞いて参考になりましたか。

・グループでテーマが違う場合は、できるだけ3つのテーマに対する感想等を紹介する。

5. まとめ

○それぞれの家庭で、子育てに関して大事にすることには違いがあると思います。今の時期の子育ては、常に子どもから目が離せないで大変だと思いますが、今だからこそ大事にしておいた方がよいこともあります。子どもの成長、数年後の子どもの姿を想像して、大事にすることをご家庭で考え、できることから取り入れてほしいと思います。

(大事にしてほしいこととして、「家庭教育10か条」を紹介してもよい。)

・家庭の状況が違うので、一概にスマホはダメ、偏食はダメ、9時までには絶対寝せる等、一方的なまとめをしないように心がける。

【わが家の子育て】

◇ 「OK? or NO?」 話題シート

《やり方》

○話題を聞いて、「そう思う」場合は赤のカードを、「違うなと思う」場合は青のカードを出す。

- ①病院の待ち時間や夕食の準備をしている時など、静かにさせるためならスマホを使わせるのはOK?
- ②スマホ依存は困るけど、1日1~2時間程度であれば、動画やゲームはOK?
- ③家族で夕食に出かけたい、カラオケで楽しみたい等、家族との時間を大事にしたいので、子どもが寝る時間が遅くなってもOK?
- ④寝る時間は子どもが自然と眠くなるまで、自由に過ごさせてOK?
- ⑤食事は、食べることが大事なので、毎日朝昼夜と3回食べていたらOK?
- ⑥三角食べやはしの使い方等、自然と身に付いたり、保育園や幼稚園等で教えてくれるから、わざわざ朝・夕の忙しい食事時に教えなくてもOK?

※話題は実態等に合わせて変更してください。